



2017年度 弁護士ゼミ

衣笠

法科大学院への進学を希望し、司法試験合格を目指す法学部3回生対象のゼミです。

【ゼミ概要】

法科大学院進学を目指す法学部3回生を対象とした、実践的なアウトプット形式のゼミです。ゼミでは主に司法試験の憲法・民法・刑法3科目の過去問等を利用して、試験において合格するために必要な答案作成手法の定着を図ります。

担当講師は、いずれも本学法学部・本学法科大学院出身の若手弁護士です。司法試験合格のノウハウの他、法科大学院における学習などについてもゼミ内で聞くことができます。本ゼミを通じて、効率的な学習手法と実践で活用できるスキルを身につけてください。

- 開講期間： 2018年2月～3月
- 内 容： 憲法・民法・刑法 各2回（計6回×2コマ）
- 受講料： 無料
- 対象者： 法学部3回生（コース不問）
- 応募条件： 3回生前期終了時点での累積GPAが2.0以上
- 定 員： 20名（10名×2クラス） *2クラス選抜制
- 申込期間： 2017年12月18日（月）9:30～2018年1月15日（月）17:00 厳守
- 選考結果発表：2018年1月19日（金）15:00

*キャリアセンター掲示板およびエクステンションセンターホームページにて発表。

立命館大学エクステンションセンター （衣笠/研心館1階）

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1

TEL (075) 465-8172 FAX (075) 465-8173

<受講モデル>

1回生		2回生		3回生		4回生	
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
民法基礎	憲法基礎	刑法基礎	憲民刑 論文基礎	司法試験対策のための各種講座 ※法律科目や法科大学院入試の ための小論文対策等を含む ※コース選択可		★適性試験 適性試験	法科大学院 入試
					弁護士 ゼミ		

【担当弁護士】

2名とも司法試験に優秀な成績で合格された若手の弁護士です（法科大学院時代は、弁護士ゼミの受講経験あり）。朱雀キャンパスにおける法科大学院時代の学習・生活などの話を聞くこともできます。

高橋 健 （たかはし けん） 弁護士

- 2006年3月 立命館大学法学部卒業
- 2008年3月 立命館大学法務研究科修了
- 2008年9月 新司法試験合格
- 2013年3月 伏見総合法律事務所

西尾 和則 （にしお かずのり） 弁護士

- 2007年3月 立命館大学法学部卒業
- 2009年3月 立命館大学法務研究科修了
- 2009年9月 新司法試験合格
- 2011年1月 江口法律事務所勤務
- 2016年1月 大阪パブリック法律事務所勤務

※P.5～、担当弁護士からの紹介文を掲載しています。

【ゼミ日時・場所】

朱雀キャンパスで開講します。

2017年12月6日版

高橋弁護士クラス

	日程	曜日	時間	キャンパス	教室
憲法答練	2月13日	火	17:30~20:40	朱雀	中川会館213
憲法答練	2月26日	月	17:30~20:40	朱雀	中川会館213
民法答練	3月5日	月	17:30~20:40	朱雀	中川会館213
民法答練	3月12日	月	17:30~20:40	朱雀	中川会館213
刑法答練	3月19日	月	17:30~20:40	朱雀	中川会館213
刑法答練	3月26日	月	17:30~20:40	朱雀	中川会館213

西尾弁護士クラス

	日程	曜日	時間	キャンパス	教室
憲法答練	2月10日	土	14:40~17:50	朱雀	中川会館213
憲法答練	2月17日	土	14:40~17:50	朱雀	中川会館213
民法答練	2月24日	土	14:40~17:50	朱雀	中川会館213
民法答練	3月10日	土	14:40~17:50	朱雀	中川会館213
刑法答練	3月17日	土	14:40~17:50	朱雀	中川会館213
刑法答練	3月23日	金	14:40~17:50	朱雀	中川会館213

※ 日程は予定であり、変更となる可能性があります。

※ 教室変更・日程変更などの連絡事項や、エクステンションセンターから受講生へのお知らせは、メールもしくはエクステンションセンターの掲示板、HPにて行いますので、日頃から確認するよう心がけてください。

【弁護士ゼミ初回課題】

初回のゼミ実施に際して、事前課題が課せられます。各ゼミの初回ゼミ事前課題は以下になります。
なお、初回ゼミ事前課題のみ、エクステンションセンター窓口への提出になります。
2回目以降については、ゼミ担当弁護士より指示がありますので、そちらに従ってください。

<高橋弁護士ゼミ>

第1回 2月13日（火）

【事前課題】平成20年（新）司法試験 公法系第1問目（憲法）

【URL】 <http://www.moj.go.jp/content/000006414.pdf>

※法務省司法試験のページから過去問題はダウンロードできます。

【提出期限】2月5日（月）17：00 衣笠エクステンションセンター窓口

～高橋弁護士からの注意点～

- ◆答案作成は2時間を目標にチャレンジしましょう。
- ◆本番同様六法を参照してください。

<西尾弁護士ゼミ>

第1回 2月10日（土）

【事前課題】平成20年（新）司法試験 公法系第1問目（憲法）

【URL】 <http://www.moj.go.jp/content/000006414.pdf>

※法務省司法試験のページから過去問題はダウンロードできます。

【提出期限】2月5日（月）17：00 衣笠エクステンションセンター窓口

～西尾弁護士からの注意点～

- ◆答案作成時間は無制限で、何を参照してもいいので書き切ってみて下さい。
- ◆本番同様に六法のみを参照して書く際は2時間を目標にチャレンジして下さい。
- ◆答案枚数は8枚までにまとめましょう。（1枚につき22.23行程度）

<共通留意点>

- ◆答案用紙はエクステンションセンター窓口での配布を各自受取に来室するか、法務省のホームページからダウンロードして下さい。

【URL】 http://www.moj.go.jp/jinji/shihoushiken/jinji08_00103.html

- ◆各回の課題提出後に、法務省ホームページに掲載されている「出題の趣旨」「採点実感等に関する意見」を読み込み、自分が提出した答案が趣旨に沿っていたかはゼミ実施前に確認しましょう。また、これらの資料はプリントアウトしてゼミに持参しましょう。

【申込時提出物】 以下の書類に必要事項を記入して提出すること

- ・ 2017 年度弁護士ゼミ志望理由書（募集要項に同封されています。）
- ・ 申込書（Web で仮申込した際に印刷が出来ます。）
- ・ 3 回生前期の成績通知表のコピーもしくは、CAMPUS WEB の画面を印刷したもの。

ゼミ生として選抜された場合、エクステンションセンターにてクラスの振り分けを行います。
申込書提出にあたっては、第 1 希望・第 2 希望を記入することができますが、必ずしも希望通りとならないことを、予めご了承ください

【申し込み方法】

STEP1 : Webで仮申込み >>> (<https://challenge.ritsumei.ac.jp/>)
※仮申込みの詳細は立命館大学エクステンション Web の「操作方法」を御覧ください。

STEP2 : 『申込書』の印刷

STEP3 : 募集要項が掲載されているページから『志望理由書』を印刷して記入
※募集要項および志望理由書はエクステンションセンター窓口でも配布しています。

STEP4 : 『申込書』、『志望理由書』、『成績通知表のコピー』の 3 点を窓口に提出

STEP5 : 結果発表後、選抜されたことを確認し、『受講証』を受領し、受付完了

【申込期間】

2017 年 12 月 18 日（月）9:30～2018 年 1 月 15 日（月）17:00 厳守

【選考結果発表】

2018 年 1 月 19 日（金）15:00

* キャリアセンター掲示板およびエクステンションセンターホームページにて発表。

事務所名: 伏見総合法律事務所	司法修習期: 第 62期
取扱業務: 医療機関の法務問題、中小企業の法務問題、スポーツ法務	

①ゼミ内容

第1 ゼミを通じてお伝えしたい内容

本ゼミにおきましては、基本的に、新司法試験において合格答案を書くためのアウトプット上のノウハウをお伝えしようと考えております。具体的には、答案作成にあたっては、「出題の趣旨に答える」＝「点取りゲームの意識」を持つことの重要性をお伝えしようと考えております。

もっとも、必要に応じて、インプットのお話や、答案の形式(憲法でいうと、人権パターン、民法でいうと、効果→要件思考(請求権パターン))も、お話しします。また、ロースクール入試試験までのスケジュール等も、ゼミ生の方々のニーズに応じて、具体的にお伝え・ご提案していきたいと思っております。

第2 教材について

教材は、現在のところ、新司法試験の過去問を考えております。その理由は、本試験の過去問には、出題の趣旨やヒアリングがあり、それに従ってゼミを進めることができるため、的を得たゼミになりやすいこと(教える側の独りよがりなゼミが避けられること)等です。もっとも、ゼミの主役は、ゼミ生の皆様ですので、ゼミ生の皆様のニーズを聞きながら、柔軟に対応していきたいと考えております。

第3 答案添削について

ゼミ生の皆様には、予め出しておいた課題について、ゼミの数日～1週間前を目安に答案作成していただいたうえ、事前にご提出いただきます。それを受けて、私のほうで、添削し、評価(A～C)とコメントを付させていただきます。そして、ゼミの日までに、メーリングリスト等で優秀答案(ただし、本人の同意が得られたものに限り)とゼミレジュメを送信したいと考えております。

②学生への一言

第1 指導方針

とにかく、ゼミの皆様にとって、司法試験合格答案を具体的に理解していただける機会となればと考えております。また、新司法試験の過去問を扱ってゼミを進めることとなった場合は、徹底して出題趣旨を分析しながら、できる限り客観性のあるゼミ内容としていこうと思っております。

さらには、ゼミの主役はゼミ生の皆様なので、最大限、皆様の要求を反映させたゼミ内容にしようと考えております。

第2 求める学カレベルや学習姿勢の要求

よりよい答案を書きたいと思い、やる気のある方でありましたら、どなたでも結構です。

第3 経験・指導歴等

これまで過去数年間、本ゼミと同じ学部生対象の弁護士ゼミを担当させていただきました。ですので、例えば、ロースクール入試までのスケジュールなどは、実際にロースクールを受験した過去のゼミ生から実際の声を聞き、それを参考スケジュールとして、皆様にお話ししていこうと思っております。

第4 出身大学学部・法科大学院

いずれも、立命館です。

事務所名: 弁護士法人大阪パブリック法律事務所	司法修習期: 新第63期
取扱業務: 一般民事, 家事, 倒産, 刑事等。	

①ゼミ内容

1 ゼミの目的について

本ゼミは、学部生の皆さんに「合格答案のイメージ」を掴んでもらうことを主眼とします。司法試験では、一行問題は出題されず、事例問題が全科目で出題されることから、事例に即して論理的思考を答案に表現することの重要性を認識していただきたいと思っています。基本的な論点の解説も必要な範囲で行いますが、本ゼミの主たる目的は、あくまでも皆さんが目指すべき答案の方向性、高評価を得られる答案とはどのようなものかを掴んでもらうことですので、論点学習については各自でしっかり予習・復習をお願いします。

2 教材について

本ゼミの目的から、自ずと教材は司法試験過去問ということになります。したがって、法科大学院過去問等を教材として、法科大学院入試の直接的な対策をやることはあまり考えていません。しかし、本ゼミでお伝えすることは、法律科目試験の答案に共通して必須と言える要素ですので、法科大学院入試に向けても有意義なものになると思います。

3 答案の添削について

各ゼミで検討する問題は事前に決めておき、ゼミの1週間前までに答案を提出いただき、私の方で添削したうえで当日返却します。答案の公開に異議がなければ、提出方法はメーリングリストへの投稿によるものとさせていただきます。各ゼミ生において、他のゼミ生の答案もできる限り検討いただいたうえで、ゼミに臨んでいただくことを考えております。なお、ゼミ当日にゼミ生で読み回した方が良いと判断した答案については、事前に指定することもあります。

添削の程度ですが、答案に赤ペンでコメントを付記させていただき、3段階で評価を付けさせていただこうと考えております。内容面だけでなく、表現面についてもできるだけ詳細に添削したいと考えておりますので、早めに答案をご提出いただけるとありがたいです。

今のところ、憲法、民法、刑法の順に毎回1問ずつ計6問の答案を作成いただく予定ですが、スケジュール的にきつければ調整したいと思っておりますので、初回ゼミにて相談させていただきます。

②学生への一言

1 指導方針

私は、学部生の段階から、司法試験で求められていることを的確に把握し、ゴール(=合格答案)を具体的にイメージしておくことが重要だと考えています。ゼミ生の皆さんにとって、現在のご自分の位置とゴールまでの距離を埋める為に、今後何をすべきかを考えてもらうきっかけになればと思います。

したがって、本ゼミでは、単に答案の良し悪しを指摘するだけでなく、各ゼミ生が今後力を入れるべき方向性についても指導していきたいと思っています。

2 求める学力レベル

ゼミ生の皆さんの学力レベルは特に問いませんが、合格に対する意欲が高い人ほど、本ゼミで得られるものは大きいと思いますし、そうなるよう私も努力します。

昨年と同じゼミを担当させていただきましたが、過去問の答案作成に当たって、基本書等を参照しながらでなければ解答出来ない方も多くいらっしゃいました。しかし、学部3回生の皆さんにとってそれは当然のことですので、学力レベルは気にせず、合格に対する意欲さえお持ちであれば、積極的に受講していただければと思います。

3 講師の経歴等

私は立命館の法学部を卒業した年に立命館の法科大学院に入学し、法科大学院を修了した年に司法試験に合格しました。学部生のころから、本学の現役合格者のノウハウを参考に、司法試験で評価される答案とはどのようなものかを研究し、効率的な学習を徹底しました。その結果、新制度の下では短期で合格した方だと思っておりますので、私のノウハウ等が少しでも皆さんのお役に立てばと思っています。

★講座を受講するにあたって

(1) 受講資格について

- エクステンション講座の受講対象は立命館大学生・院生・卒業生・修了生・校友です。
- 非正規生は原則として受講できません。
- 留学中(交換協定に基づく留学の派遣期間を除く)、休学中、停学中、退学・除籍の方も受講できません。

(2) 受講ルール

- エクステンション講座を受講する際には必ず「受講証」を机の上に掲示してください。
- 受講証は原則として再発行いたしませんので、ご注意ください。
- 受講生は講座の円滑な運営にご協力ください。

(3) ゼミの運営について

- 弁護士ゼミは、基本的には「自主ゼミ」です。担当の弁護士と、ゼミ生の間で運営されることを基本とします。ゼミの内容、および日程等につきましては、両者間で調整していただくこととなります。毎回作成する答案は、各自PDF化し、メーリングリスト上へ送信して共有することとなります。

(4) 禁止事項

- いかなる場合も受講生が受講証を他人へ貸与・譲渡することはできません。
- エクステンション講座で使用するテキスト・教材・講座 Web 配信の複製及び第三者への提供を禁止します。
- 講義の録音・録画を禁止します。
- 受講生が講座運営の妨げ及び他の受講生の妨げとなる行為は禁止します。
- 受講申込をしていない者及び受講生が登録外のエクステンションセンター講座を受講することを禁止します。

(5) 指導及び利用の停止について

- 受講規則、不正受講等その他運用ルールに違反した者に対し、指導を行います。
- エクステンションセンターによる指導にもかかわらず、受講生の行動に改善が見られない時には、受講契約を解除する場合があります。

(6) 教室変更・日程変更などの連絡事項について

- エクステンションセンターから受講生へのお知らせは、エクステンションセンターの掲示板、HP、メールにて行いますので、日頃から確認するように心がけてください。

(http://www.ritsumei.jp/extension/index_j.html)

(7) 欠席した場合

- 講座で利用するレジュメ・資料等の配布については原則として教室で行います。欠席された日の配布物は翌日以降エクステンションセンター窓口で配布しますので、受講証を持参のうえ早めにお越しください。本講座の配布物は 2018年4月28日(金)をもって終了します。

(8) 受講取り消し／受講料の返金について

エクステンションセンターが開講する講座の受講申し込みは、当該学生の学習計画や受講目的、受講意識などを窓口等で確認した上で受付を行っていることから、原則として開講後の取り消しは受け付けません。やむを得ない事情により、取り消し・解約の申し出があった場合は、窓口で相談を行った上で、エクステンションセンターが定める内規に従い認めることとします。

<エクステンションセンターにおける個人情報の取扱いについて>

立命館大学エクステンションセンターの実施する講座のために学校法人立命館が取得した個人情報は、個人情報保護に関する法令および「学校法人立命館個人情報保護規程」に即して厳格な管理の下に取り扱います。

<利用目的>

取得した個人情報は、以下の目的のために利用します。

- 受講証・出席簿等、講座運営のために必要となる書類及び名簿類の作成
- 休講・日程変更・出欠・貸出物品の返却等の連絡業務、受験および合否等の確認、進路・就職状況の確認業務
- 講座に関する連絡および指示のための講師への情報提供
- エクステンションセンターが実施するガイダンス・セミナー等の案内
- 個人を特定できないように配慮した形式による統計資料の作成
- エクステンションセンターのサービス改善や新たな講座・プログラムの企画・開発・設計のための資料作成等
- その他、エクステンションセンターの管理・運営に関する業務に必要な事項を処理するため

<個人情報の取扱いに伴う業務委託>

本法人は、個人情報の取扱いを含む業務の一部を個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者へ委託することがあります。

<個人情報の第三者提供>

本法人は、本人の同意なしに個人情報を第三者に開示・提供することはありません（法令により開示が求められた場合は除きます）。

<個人情報の第三者提供>

本法人は、本人の同意なしに個人情報を第三者に開示・提供することはありません（法令により開示が求められた場合は除きます）。

<窓口時間について>

【エクステンションセンター】（衣笠/研心館1階）

<http://www.ritsumeikai.ac.jp/extension/>

TEL(075)465-8172 / FAX(075)465-8173 〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1

期 間	窓口時間	休憩時間
	月～金	
入学～授業期間中	9:30～17:00	11:30～12:30
長期休暇中 試験期間中	10:00～17:00	

※1. 土曜・日曜・大学が定める休業日は閉室します。

毎週水曜日は業務会議のため、休憩時間終了後に窓口業務を開始します。

※2. その他、窓口時間に変更がある場合は、エクステンションセンターの掲示板やHPにてお知らせします。